



(写真上) 子ども会も頑張ってくれました。

(写真左) 太鼓フェスタでの大迫力のパフォーマンスに圧倒されました。

(写真下) ししまる君のお友達もたくさん応援に来てくれました。



(写真上) さまざまなボランティア活動が行われました。

(写真下) 高校生ボランティアも大活躍！志布志の未来は明るい！



4月28日と29日、お釈迦まつりが盛大に開催されました。宝満寺公園を中心とするまつり会場には、延べ8万人の来場者があり大いに賑わいました。28日に宝満寺公園で行われた前夜祭は、天候が心配されましたが、次第に雨も上がり、会場は竹灯籠の光が揺らめく幻想的な雰囲気になりました。ステージでは、昨年に引き続きとなる「志布志お釈迦まつりお笑いPR大使」の竹之内雄太さん、「まごちおもして！志布志にバンザイ」でお馴染みの上妻寿美さんの総合司会で、ライブ演奏や演芸などが会場を盛り上げました。29日のお釈迦まつり本祭は、前日の雨から一転、絶好のまつり日和となり、盛大に開催されました。ステージでの様々なイベントはもちろん、1.5キロメートルにわたる志布志千軒まち大市や、志布志が誇る海の幸・山の幸を使ったどんぶりが勢ぞろいし

た「どんぶりダヨ！全員集合！」が開催されるなど、来場者に楽しんでいただけけるよう、志布志の魅力を活かした新しいアイデアが盛り込まれ、例年にも増して充実の内容となりました。また、踊り連やよさこい、稚児行列などの約1000人からなるパレードは、今年も沿道の観客を楽しませてくれました。ご当地キャラが大集合した親子わくわくゾーンでは、子どもたちの喜ぶ姿が多く見られ、近隣団体の特産品も販売されました。そして、まつり一番の見どころ「シャシヤン馬」では、花嫁を乗せた馬を花婿が引いて歩き、花嫁を気遣いゆつくりと馬を引く花婿と美しい花嫁の初々しい様子が沿道からは歓声が上がります。大いに盛り上がり、晴天に恵まれた今回のお釈迦まつりは、例年以上の人出と盛り上がりを見せ、その幕を閉じました。



(写真上) 可愛い未来の花嫁さん。シャシヤン馬に乗る日を待ってます。

(写真右) 今年も笑顔あふれるまつりになりました。

(写真下) 未来の花婿さん。今はまだちょっぴり甘えん坊？



(写真上) 愛らしい笑顔を見せてくれた稚児行列

(写真右) 背伸びして一生懸命甘茶をかける健気な姿に思わずパチリ。

(写真左) 甘茶をかけて幸せそうな笑顔があふれます。



(写真上・左) 午後には専念寺分院伊勢掘院において仏前結婚式が行われました。厳かな雰囲気の中、幸せそうな新郎新婦の姿が見られました。